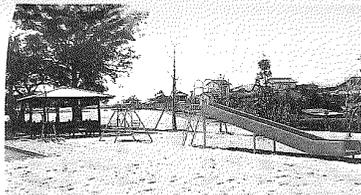


愛称「みすみフラワーアイランド」 4月26日オープン!

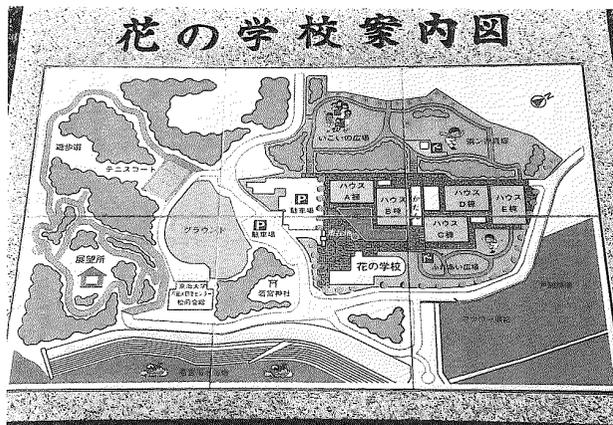
三角の観光施設の核として期待される戸馳「花の学校」愛称「みすみフラワーアイランド」がいよいよ四月二十六日にオープンします。

当日は開校式セレモニーを行い、ゴールデンウィーク期間中にはオープニングフェアとしてフラワーデザインや押し花等の体験教室や、園芸相談コーナーが開催予定されています。

戸馳は、古くから花丹栽培がさかんで、最近では五箇塾を中心に全国的にも有名になり、コチョウランをはじめいろいろなランが栽培されています。三角町では花を生かした観光開発を

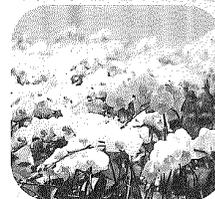


いこいの広場

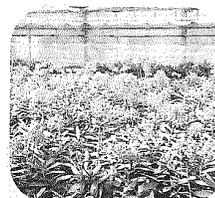


花の学校案内図

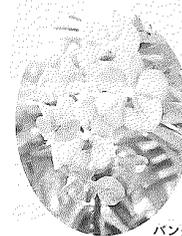
ガラスハウス案内



コチョウラン



エビアンドラム

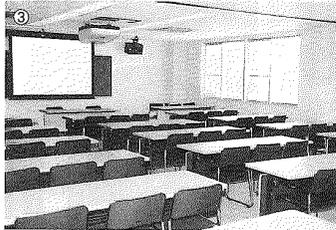
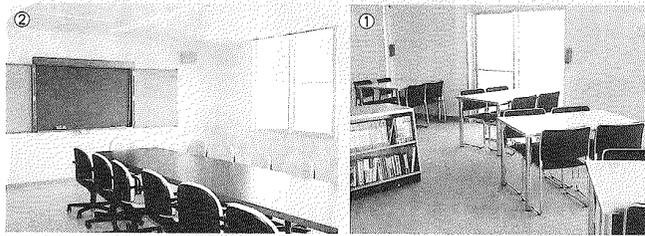


パンダ

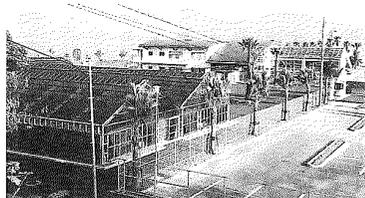
熱帯植物園



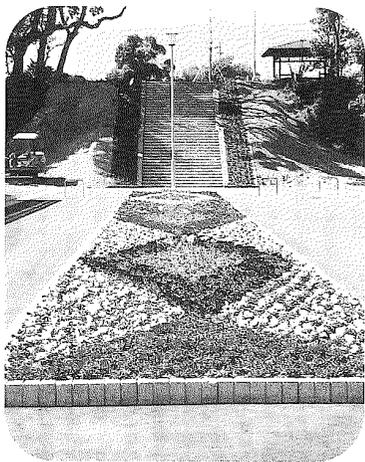
花の学校内各種学習施設



- ① 図書室
- ② 会議室
- ③ 研修室



奥の建物が花の学校



敷地内中央にあるかたん

計画、昭和六十三年に自治省のリーディングプロジェクトの指定を受け、戸馳島に花の学校の建設を進めてきました。

この「花の学校」では、いろいろな花の観賞はもちろん栽培方法や飾り付け等を体験、学習して、知識を深めることにより花の素晴らしさをじかに体験してもらおうというのが、

主な内容としては、三万七千坪の敷地内に研修室、談話室、花に関する図書室、花工芸を行うアトリエ、熱帯植物の温室を備えた本館、および農家のラン栽培が見学できるガラスハウス五棟、家族で遊べる芝生広場等

が整備されています。

また、各種洋ランの開花盛んな時期には洋ラン祭り、展示会を二〜三ヶ月おき定期的に開催予定です。フラワーデザイン教室、園芸教室などの講座や栽培方法についての相談所を開設します。

お気軽に、ご来場ご利用ください。なお、愛称「みすみフラワーアイランド」については、先日の「花の学校」運営委員会で約四百八十通の公募の中から谷口俊博さん(本渡市)と宮崎正昭さん(御船町)の作品が採用された。採用された1名には、開校日にコチョウランと記念品が贈呈されます。

第六回「三角子ども劇場例会」 「こんちゃんの贈り物」

日時 四月二十八日(金)

午後六時半開場、七時開演
場所 三角町民センター

演劇 「こんちゃんの贈り物」
◎三角子ども劇団は、会員の会費で運営しています。

四才以上は有料で入会の手続きが必要です。入会金二百円、会費月額、大人も子どもも一人六百円です。活動内容は年三回の例会(劇場の公演)と各種イベントを開催します。

三角郵便局より

絵手紙教室開催

三角町郵便局では、本年度も絵手紙教室(田崎弘子先生指導)を開催いたします。

葉書に紙を添えたり、はり絵をしたり、ちょっとおしゃれさせてポストに入れる「絵手紙」。筆不精の人も便りを書きたくなってしまう「絵手紙」に挑戦してみませんか?

※お問い合わせは、三角局へ
四五二二七〇二

